

学生協働支援隊 小谷地域 活動報告書

【小谷地域へのヒアリング】

- ・ 日 時 : 2022年1月20日
- ・ 参 加 者 : 合計7名（学生3名、地域4名）
- ・ 活 動 内 容 : 小谷地域センターで鈴木センター長と伊達さんから、バーチャル「小谷文化のつどい」に関するヒアリングを行った。小谷では、パソコン等からアクセス可能なバーチャル展示場を作り出すアプリを開発していた。そのアプリを用い地域行事や文化活動の写真等が小谷地域内で共有するバーチャル「小谷文化のつどい」が行われていた。また、そのアプリを小谷小学校でも活用することも考えられており、小谷小学校の教頭からもヒアリングを行った。小谷の支援については、小谷地域内でアプリをより有効に活用するアイデア提供と、アプリを小谷小学校で活用する手助けをしてほしいとの要望があった。
- ・ 活 動 の 様 子 : 写真の通り。



取り組みをヒアリングしている風景

学生協働支援隊 小谷地域 活動報告書

【バーチャル「小谷文化のつどい」の活用に関するヒアリング】

- ・ 日 時 : 2022年3月7日
- ・ 参 加 者 : 合計2名(学生1名、地域1名)
- ・ 活 動 内 容 : 小谷地域センターで伊達さんから、バーチャル「小谷文化のつどい」に関するヒアリングを行った。アプリの操作方法や展示物の展示方法を教えていただいた。展示物の展示には、EXCEL や Python といったツールが用いられていた。
- ・ 活動の様子 : 写真の通り。



取り組みをヒアリングしている風景

学生協働支援隊 小谷地域 活動報告書

【小谷小学校での活動に関するヒアリング】

- ・ 日 時 : 2022年3月30日
- ・ 参 加 者 : 合計5名（学生2名、地域3名）
- ・ 活 動 内 容 : 小谷小学校で伊達さんと小谷小学校教頭から、バーチャル「小谷文化のつどい」の小谷小学校での活用に関するヒアリングを行った。アプリを使用するクラブ活動を小谷小学校に創設することが決定された。その際、学生協働支援隊の学生が、アプリの使用方法について、クラブ活動に参加する小学生に教えることとなった。
- ・ 活 動 の 様 子 : 写真の通り。



取り組みをヒアリングしている風景

学生協働支援隊 小谷地域 活動報告書

【小谷小学校クラブ活動の案出し】

- ・ 日 時 : 2022年4月9日
- ・ 参 加 者 : 合計4名(学生3名)
- ・ 活 動 内 容 : 学生3名で、バーチャル「小谷文化のつどい」アプリの小谷小学校クラブ活動の案出しを行った。学生それぞれでクラブ活動案を考案した結果、3名の案は共通点が多かった。そのため、1つのクラブ活動案を考案した。当該案は、第1回クラブ活動で、アプリの展示物の展示方法を小学生に教え、第2回クラブ活動で、展示物が展示される部屋の壁紙や形の変更を教えることとなった。ただ、第2回クラブ活動の内容は、アプリの技術的に実現困難ではないかという懸念点が挙げられた。
- ・ 活 動 の 様 子 : 写真の通り。

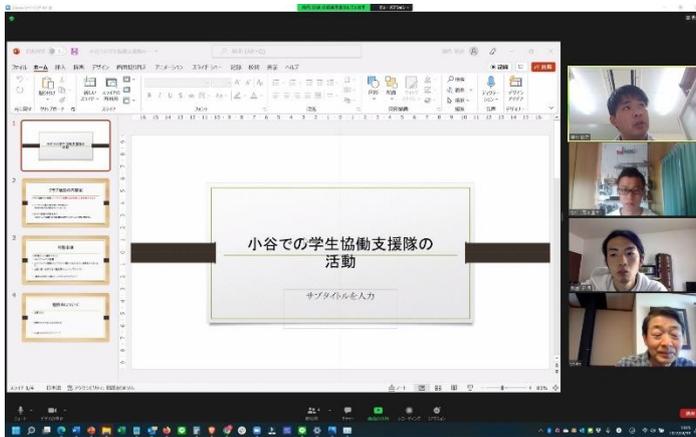


クラブ活動の案出しをしている風景

学生協働支援隊 小谷地域 活動報告書

【バーチャル「小谷文化のつどい」アプリに関する打ち合わせ】

- ・ 日 時 : 2022年4月19日
- ・ 参 加 者 : 合計4名（学生2名、地域1名）
- ・ 活 動 内 容 : ZOOMにて伊達さんと、バーチャル「小谷文化のつどい」の小谷小学校クラブ活動に向けた打ち合わせを行った。学生協働支援隊が考案したアプリ活用案（例：壁紙の変更）が、技術的に可能なのか確認を行った。また、4月27日に行われるアプリ勉強会の事前準備物等の確認を行った。
- ・ 活 動 の 様 子 : 写真の通り。

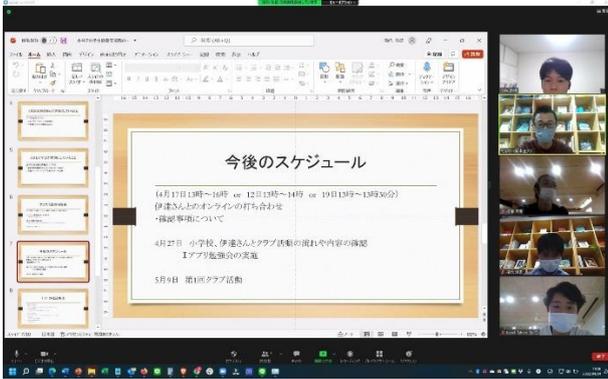


ZOOMでの打ち合わせをしている風景

学生協働支援隊 小谷地域 活動報告書

【クラブ活動案の修正・アプリの使い方確認】

- ・ 日 時 : 2022 年 4 月 24 日
- ・ 参 加 者 : 合計 5 名 (学生 4 名)
- ・ 活 動 内 容 : クラブ活動案の修正とアプリの動作確認を対面と ZOOM を併用し学生 4 名で行った。
4 月 19 日の打ち合わせで、アプリの技術的に実現不可能なことが分かったため、クラブ活動案の修正を行った。また、アプリの動作や使い方等の技術的な部分において、学生間で理解の差が生じていたため、その差を埋めるべくアプリの使い方等を教え合った。
- ・ 活動の様子 : 写真の通り。



4 月 19 日の打ち合わせの振り返りをしている風景



クラブ活動案の修正の話し合い風景

学生協働支援隊 小谷地域 活動報告書

【クラブ活動案の提案・アプリの使い方確認】

- ・ 日 時 : 2022 年 4 月 27 日
- ・ 参 加 者 : 合計 5 名 (学生 2 名、地域 2 名)
- ・ 活 動 内 容 : 小谷小学校にて伊達さんとアプリ内での画像のアップロードについて教えもらった。それと同時に 5 月 9 日に向けて小学校の PC 環境についての確認を行った。また、小谷小学校の教頭先生を交えて 5 月 9 日のクラブ活動企画の提案を行い、企画の修正、三者間でのクラブ活動の目標を再確認した。
- ・ 活 動 の 様 子 : 写真の通り。



アプリの使い方を確認している風景



クラブ活動の提案をしている風景

学生協働支援隊 小谷地域 活動報告書

【第2回クラブ活動の最終打ち合わせ & PC 環境の確認】

- ・ 日 時 : 2022年6月15日
- ・ 参 加 者 : 合計7名（学生4名、地域2名）
- ・ 活 動 内 容 : 小谷小学校にて、伊達さん、小谷小学校教頭、学生協働支援隊で、第2回クラブ活動の最終打ち合わせを行った。（第1回クラブ活動については、諸事情により学生協働支援隊は参加できなかったため、第1回クラブ活動で学生協働支援隊が支援すべき内容は、第2回クラブ活動に持ち越されることとなった。）生徒全員が同じ速度でクラブ活動を進めてのではなく、生徒のアプリに対する理解速度に合わせて、クラブ活動を進行していくことが決定された。打ち合わせの後は、円滑なクラブ活動を行うために、生徒が使う小学校のPCの動作確認やデスクトップの整理等を行った。
- ・ 活動の様子：写真の通り。



第2回クラブ活動の最終打ち合わせ風景



小学校のPC環境を整えている風景

学生協働支援隊 小谷地域 活動報告書

【学生協働支援隊内での展示場アプリ勉強会】

- ・ 日 時 : 2022年6月18日
- ・ 参 加 者 : 合計6名(学生5名)
- ・ 活 動 内 容 : 協働センターにて、学生協働支援隊内での展示場アプリ勉強会を行った。小谷小学校クラブ活動時間の45分を意識した勉強会を行った。しかし、アプリ関連のエラーの発生や、展示場アプリ操作の難易度が高かったため、45分では終わらなかった。この教訓を生かし、小谷小学校クラブ活動の到達目標を低く設定することに決定した。
- ・ 活 動 の 様 子 : 写真の通り



全体説明の風景



個別指導の風景

学生協働支援隊 小谷地域 活動報告書

【第2回小谷小学校クラブ活動】

- ・ 日時 : 2022年6月20日
- ・ 参加者 : 合計20名(学生4名、小学生11名、教員4名)
- ・ 活動内容 : 小谷小学校にて、第2回PCクラブ活動を行った。小学生への展示場アプリの説明を発表形式で行った後、展示場アプリの操作方法について個別指導を行った。第2回クラブ活動の目標であった展示場に自分の部屋を作るとは全員が達成することができた。また、ただ教えるだけでなく、小学生自身がPCを操作するなどの、小学生の自主性を尊重するクラブ活動ができた。クラブ活動後の小学生へのアンケート調査でも、「部屋ができた時は、うれしかった」「次は、色々な画像を展示したい」といったアプリやクラブ活動に好意的な意見が多数出ており、小学生の満足度は高かった。
- ・ 活動の様子 : 写真の通り。



展示場アプリの説明を行っている風景

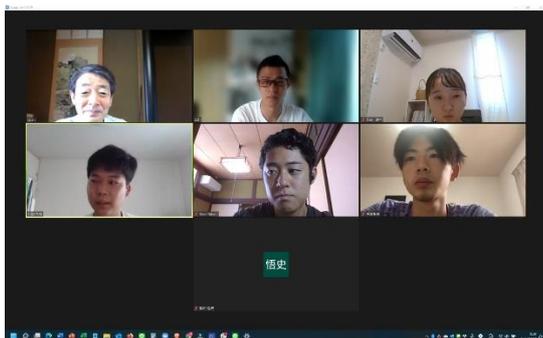


個別指導を行っている風景

学生協働支援隊 小谷地域 活動報告書

【第3回小谷小学校クラブ活動に向けた打ち合わせ】

- ・ 日 時 : 2022年6月23日
- ・ 参 加 者 : 合計7名（学生5名、地域1名）
- ・ 活 動 内 容 : ZOOMにて伊達さんと、小谷小学校第3回PCクラブ活動に向けた打ち合わせを行った。第3回クラブ活動では小学生が画像を持参し展示することが第2回クラブ活動の際に決められていた。打ち合わせでは、持参した画像の展示以外の活動（動画の展示やバナーの展示の説明）を行うかが検討された。検討の結果、画像の展示を行うことまでを第3回クラブ活動の目標とし、その他の活動は、時間が余るようであれば行うこととなった。
- ・ 活 動 の 様 子 : 写真の通り



打ち合わせの風景

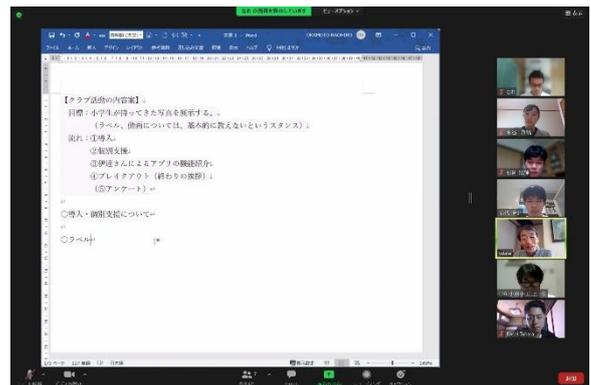
学生協働支援隊 小谷地域 活動報告書

【第3回小谷小学校クラブ活動に向けた最終打ち合わせ】

- ・ 日 時 : 2022年7月7日
- ・ 参 加 者 : 合計7名（学生4名、地域1名、小学校1名）
- ・ 活 動 内 容 : ZOOMにて、伊達さん、小谷小学校教頭、学生協働支援隊で、第3回クラブ活動の最終打ち合わせを行った。始めに、第3回クラブ活動の目標と流れの確認を行った。次に、小学生が持参する画像の保存場所や画像サイズ等の技術的な部分の確認を行った。最後に、第3回クラブ活動が、小谷での学生協働支援隊の最後の活動になる旨をお伝えし、今後のPCクラブ活動での小谷自治協議会と小谷小学校の連携について話し合った。
- ・ 活動の様子：写真の通り



打ち合わせの風景



第3回クラブ活動の流れを確認している風景

学生協働支援隊 小谷地域 活動報告書

【第3回小谷小学校クラブ活動】

- ・ 日 時 : 2022年7月11日
- ・ 参 加 者 : 合計22名(学生4名、地域1名、小学生11名、教員4名)
- ・ 活 動 内 容 : 小谷小学校にて、第3回PCクラブ活動を行った。第3回クラブ活動の目標であった展示場への画像展示は、生徒全員が達成することができた。生徒へのアンケートにおいて、4割近くの生徒が、展示を一人でできると答えており、アプリ活用の幅が広がったといえる。また、展示だけではなく、他の生徒の部屋を見学するなど、展示物の展示と観覧の両面でクラブ活動を楽しむことができていた。動画の展示、バナーの展示などアプリの多様な機能を、アプリ開発者の伊達さんが解説した際には、多くの生徒が興味関心をもっており、生徒のPCクラブ活動やアプリ利用に対する熱意が窺えた。
- ・ 活 動 の 様 子 : 写真の通り。



個別指導を行っている風景



伊達さんによるアプリ解説の風景

学生協働支援隊 小谷地域 活動報告書

【学生協働支援隊員の感想】

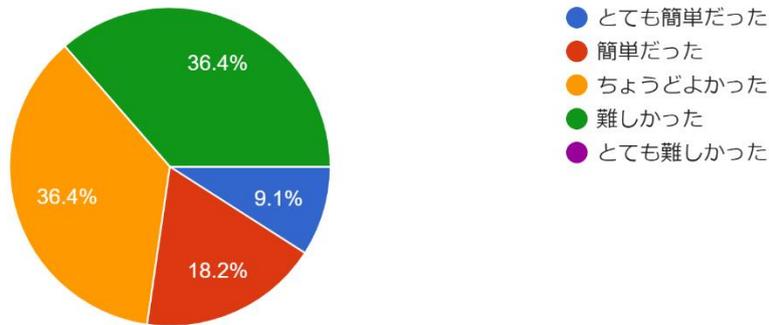
- ・ 学生協働支援隊内で、アプリを理解する人、資料を作る人、教える人、教わる人など、役割を分担し、協力しながら活動が行えた。このような協力を行っていくことで、多様な視点からの意見が出され、最終的には小谷小学校クラブ活動の成果へとつながったと感じる。
- ・ 今回の取組を通じてメンバーと楽しく交流できた。クラブ活動での内容を考える際は苦勞をした。例えば、バーチャルアプリの仕組みについてどこまで伝えるべきか、理解が難しい点はどうか等。しかし、クラブ活動後には子供達の笑顔がたくさん見れて嬉しかった。
- ・ アプリの使用方法やデータの出力方法など理解するのが難しい部分もあったが、メンバーと助け合いながら活動で来たのが良い経験になった。また、小学生の自己表現の場にバーチャル空間が役立っていることを実感した。
- ・ アプリや IT について、自身の理解が十二分でないのに児童へ教えることについて不安があった。しかし、メンバーの助けもあり、自身の理解が進んだ。クラブ活動当日は自動が楽しそうに活動しており、やってよかったと思えた。
- ・ 小学生にどのようにアプリを活用してもらおうかという話し合いに参加した。アプリを開発された方の思いと小学校側の思いの両方を尊重しながら企画を進めていくことの重要性を感じた。小学生に教えるところには立ち会えなかったが、メンバーからの感想やアンケート結果を見て、当初の目的である「子どもたちがプログラミングのよさを楽しみながら知る」ことが達成できていると分かり、喜びを感じた。

学生協働支援隊 小谷地域 活動報告書

【小学生へのアンケート結果～第2回小谷小学校クラブ活動を終えて～】

今日のクラブ活動の難易度はどうでしたか？

11件の回答



今日のクラブ活動の感想

- 難しかったけど、この部屋を使って、きれいな部屋を作りたい
- 画像を張り付けるのが難しそうだった。
- 面白い
- むずかしたっかけどたのしかった
- かんどうした
- 杉岡先生の説明がわかりやすかった！
- 難しかったけど自分の部屋ができたときは、とてもうれしかったです。
- 川と森の名前が思いつかなかった
- 自分の部屋ができて嬉しかったです。
- 楽しかった
- 自分の部屋ができてうれしかったです。

次回のクラブ活動では、展示場アプリを使って何をしたいですか？

- 写真をはってみたい。
- 画像を張り付けたい
- かめや動物の写真かざる
- 写真他を見つけて部屋に張りたいです
- 色々な物を展示したいのです。
- 好きなことが猫の世話をすることだったからねこの写真を上げまくりたい！！

学生協働支援隊 小谷地域 活動報告書

- 自分の好きな絵や画像を自分の部屋に飾りたいです。
- 写真撮る
- 自分の部屋をもっと作りたいです。
- 楽しいこと
- 自分の部屋を作って秘密基地にしたいです。

自由記述

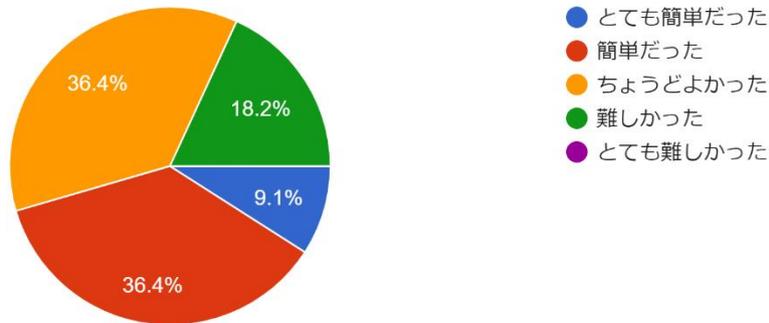
- ありません。
- プログラミングが得意になりたい
- 無いです
- 楽しかったです
- なんかすごかった
- 🐱の写真撮ること♡
- 次のクラブ活動でも頑張りたいです。
- これって部屋の中でほかに何かできないんですか
- タイピングがもっと早くなりたいです。
- お腹すいた
- もっとタイピングがしたい それで大会に出て広島県一になるぞ！（中国大会も）

学生協働支援隊 小谷地域 活動報告書

【小学生へのアンケート結果～第3回小谷小学校クラブ活動を終えて～】

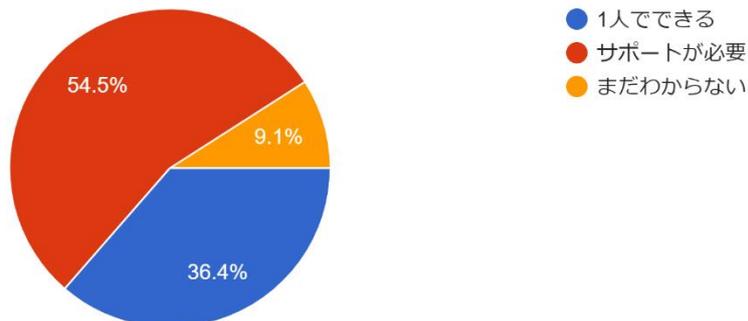
今日のクラブ活動の難易度はどうでしたか？

11件の回答



写真がはれるようになりましたか

11件の回答



今日のクラブ活動の感想

- 写真を送り方が難しかった
- 自分の部屋に写真を貼れてよかったです
- 楽しかった
- 難しかったです。
- 今日のクラブ活動で、自分の部屋に写真を張る方法がよくわかりました。
- やり方を思い出すのが大変でした。
- 自分で写真を張れることはちょっと難しかったけど、楽しかったです
- 写真をはれてよかった。
- あのなんか部屋に入る前のをすることが出来た
- すごい工夫がみつかって、今後に活かしてみたいです
- とにかく楽しかった

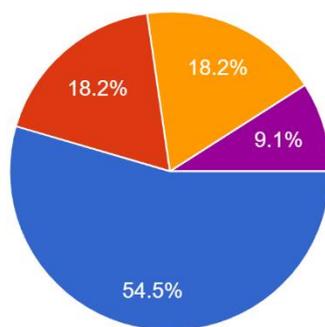
学生協働支援隊 小谷地域 活動報告書

今後のクラブ活動で何がしたいですか？

- 動画を送る
- 看板をつけたい
- 部屋に入る
- プログラミング
- 自分の部屋で、文字を出したい。
- 写真をもっと貼りたい。
- 野菜の森や、普通の森などを張ってみたいです。
- 特にない
- おおお
- 自分の部屋にいろんな工夫をしてみたいです
- 絶対にプログラミング

アプリでどんなことができるかと嬉しいですか

11件の回答



- 動画をはる
- かんぱん（ピング）を作る
- 写真をたくさんはる
- 自分の部屋をたくさん作る
- げーむをろくがしてそのげーむをみてもらいたい!

自由記述

- 面白かった
- 楽しかったです。
- 楽しかった
- ないです
- 今日のクラブ活動楽しかったです！
- 将来の夢が農家だから、一生懸命野菜の勉強を頑張っていきたい。
- やっぱり猫は500匹にしようかなあ…？

【中国新聞の記事】



児童が仮想空間で写真展

高屋の住民組織と大学生たち
小谷小訪ね体験講座



児童にパソコン操作を教える学生協働支援隊のメンバー(左から2人目)

東広島市高屋町の住民組織「千里夢創房あぐり」と大学生たちでつくる「学生協働支援隊」が地元の小谷小を訪れ、パソコン内のバーチャル(仮想)空間に写真を展示する体験講座を開いた。新型コロナウイルス禍で学校行事の中止が続いた児童を元気づける狙い。同小のパソコンクラブに所属する4、6年生11人が参加。バーチャル空間内の建物に、児童ごとの部屋を設けて学校周辺の風景などの写真を飾り、展示会場を設定する作業を体験した。同支援隊の4人が中心とな

(荒井 良二)

呉・東広島